

『中世の博多とアジア』正誤表

(2021年8月15日作成、9月19日補訂)

	誤	正
○本文		
47 頁地図	端梅寺川	瑞梅寺川
65 頁 11 行目	平氏の管理下おかれていた	平氏の管理下におかれていた
87 頁 6 行目	鎌倉と博多	博多と鎌倉
104 頁 2 行目	持躰松遺跡遺跡	持躰松遺跡
108 頁 18 行目	揚載	楊載
109 頁 14 行目	揚載	楊載
131 頁 3 行目	久保田智康	久保智康
221 頁 4,6,7,8,10 行目	長崎	長崎
250 頁 12 行目	日蓮宗の法性寺、妙典寺	日蓮宗の法性寺
277 頁 18 行目	座禪	坐禪
281 頁 14 行目	恁麼	恁麼
299 頁 16 行目	小武氏	少武氏
311 頁 17 行目	崇福寺修造品目録	崇福寺収蔵品目録
338 頁 5 行目	渡辺正彦 2007	佐藤正彦 2007
338 頁 16 行目	拾余残以修補之	拊拾余残以修補之
354 頁 3 行目	髯叟菴主、眼は澄青。常に松風を愛し、夜も扇ざさず。	髯叟菴主眼は澄青、常に松風を愛し夜も扇ざさず。
363 頁 16 行目	渡辺正彦 2007	佐藤正彦 2007
366 頁 16 行目	渡辺正彦 2007	佐藤正彦 2007
377 頁 4 行目	正月七日条	正月己酉条
378 頁 2 行目	九月二日条	九月癸亥条
378 頁 3 行目	且仁叔西堂等言	且仁淑書堂等言
378 頁 6 行目	九月五日条	九月庚申条
380 頁 17 行目	宗像大社	宗像社
392 頁 10 行目	ミクロな視覚	ミクロな視角
400 頁 12 行目	長崎	長崎
404 頁地図	端梅寺川	瑞梅寺川
412 頁 17 行目	築前国山門庄	筑前国山門庄
○史料編		
418 頁 5 行目	則達于四海通于百川	則達于四海、通于百川
421 頁 13 行目	拈堤	拈提
421 頁 14 行目	豎弟	豎弗
426 頁 6 行目	僉曰新年仏法玉	僉曰新年仏法王
428 頁 18 行目	一食卯齋長坐不臥	一食卯齋、長坐不臥
429 頁 11 行目	云爾一子出家九族天	云爾、一子出家九族天
431 頁 7 行目	三年笛裡無聲曲吹落村々二月梅	三年笛裡無聲曲、吹落村々二月梅
432 頁 7 行目	小比丘亦、千仏之一員乎	小比丘、亦千仏之一員乎
433 頁 12 行目	与法界含識	与法界含識
434 頁 1 行目	予亦古仏十世孫而、偶奉中華使	予亦古仏十世孫、而偶奉中華使
434 頁 2 行目	慈蔭云尔	慈蔭、云尔
434 頁 9 行目	金香炉下鉄篋窰	金香炉下鉄崑窰
450 頁 5 行目	於一亭上、夜話販方丈、灯已滅	於一亭上夜話、販方丈灯已滅
450 頁 6 行目	滅吾宗者乃克勤尔	滅吾宗者、乃克勤尔
450 頁 7 行目	首座且道勤老師一語為滅耶、為伝耶解道	首座且道、勤老師一語為滅耶、為伝耶、解道
453 頁 4 行目	於宗門別有何祝不亦説乎	於宗門別有何祝、不亦説乎
453 頁 15 行目	白拈賊	白拈賊
455 頁 13 行目	福山耆衲相謀而付囑于予	福山耆衲相謀、而付囑于予
457 頁 10 行目	畢竟非渠、又非我惠崇芦广趙昌花	畢竟非渠又非我、惠崇芦广趙昌花
463 頁 10 行目	帰源到這裡煩惱、菩提意馬心猿	帰源到這裡、煩惱菩提、意馬心猿
464 頁 9 行目	深入禪定見遍三千	深入禪定、見遍三千
483 頁 17 行目	預於菊月其日其息宗漸	預於菊月其日、其息宗漸
483 頁 17 行目	老拙而伸供養	老拙、而伸供養
483 頁 18 行目	今至正当小春念二日唱一偈慶讚云	今至正当小春念二日、唱一偈慶讚云
484 頁 8 行目	父子触着吹毛喪身失命矣	父子、触着吹毛、喪身失命矣
○索引		
10 頁	揚載	楊載
○参考文献一覧		
27 頁 11 行目	崇福寺修造品目録	崇福寺収蔵品目録
30 頁 16 行目	渡辺正彦	佐藤正彦